

学校連携事業
～「学校連携事業 2022」出前授業の取り組みについて～

大城 久表

School collaboration project 2022

Hisato OSHIRO

沖縄県立博物館・美術館，博物館紀要 第16号別刷

2023 年 3 月15日

Reprinted from the
Bulletin of the Museum, Okinawa Prefectural Museum and Art Museum, No.16
March, 2023

学校連携事業 ～「学校連携事業 2022」出前授業の取り組みについて～

大城 久表¹⁾

School collaboration project 2022

Hisato OSHIRO¹⁾

はじめに

沖縄県立博物館・美術館では、県民の自己啓発や学習を発表する場の提供、また博物館資料を活用した学習支援活動を目的として、ボランティア員の導入による学習プログラムの推進や、博物館学芸員の学校招聘による出前授業等を行って。また、当館教育普及はその活動において指定管理者と協働して教育普及活動を展開している。これらの活動は多様化する来館者のニーズに対し、よりきめ細かなサービスへの寄与と自己学習の場となることを目指している。

さて令和3年度(2021)から取り組んでいる「学校連携事業」は、本県の児童生徒に沖縄の歴史、文化に対するアイデンティティの形成と、郷土への誇りの醸成を図ることを目的とし、博物館資料を活用した学習プログラムの充実を図っている。また、博物館はそうした学習に必要な地域の歴史・文化・民族等に関わる資料が集積している場であり、貴重な資料等に触れることができる重要な施設である。今年度の「学校連携事業」は、民具体験、出前授業、来館学習などの学習プログラムの充実を図るほか、離島地域における出前授業を推進した。本稿では昨年度に引継ぎ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を踏まえて行った本事業、出前授業の取り組みについて紹介したい。

- 1 「学校連携事業2022」出前授業の取り組みについて
本取組においては、学校での授業において地元の

歴史や文化財の理解を深めるために学芸員を講師として派遣し、博物館資料を活用して児童・生徒の学習を支援している。学校側からの要望を受けて、学校での授業や教員の研修会などに学芸員を派遣し出前授業を実践している。具体的な内容としては、学習のねらい、目的、身に付けさせたい力を踏まえた授業展開を学芸員は教員と協働し、日程を調整しながら博物館資料を活用するなどして児童・生徒の学習を支援する。

コロナ禍が続く現状において出前授業は、児童生徒にとって博物館各分野の専門家と直接やりとりしながら博物館資料に触れる貴重な機会であると考ええる。平成29年度から令和2年度にかけて実施した「学校連携モデル研究事業」の成果と課題を踏まえ、今年度は出前授業の周知強化と、離島地域における出前授業の推進を図り、学校行事や各教科等の年間計画に位置づけるための手立てが必要であると考えた。

そこで、年度初めに「出前授業等」実施要項を各種学校・施設・関係機関へ配布、周知を強化する他、離島地域においては個別に広報をおこなった。なお本取り組みは、昨年度に引き続き『博物館における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン』に基づく感染症対策を徹底して行いながら取り組んだ。詳しい取り組みについては、以下の通りである。

2 「出前授業」実施に向けて

出前授業の学校団体受入を計画的に準備し運営を行い、また出前授業の周知徹底のため年度初めに県内各校へ「出前授業等」実施要項を配布した。

¹⁾ 沖縄県立博物館・美術館 〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1
Okinawa Prefectural Museum & Art Museum, 3-1-1. Omoromachi, Naha, Okinawa 900-0006, Japan

令和4年 「出前授業等」に係る要項の配布

6 「出前授業等」の実施要項

(1) 趣旨
博物館の持つ資源(もの、情報、人)を、出前授業等を通じて学校教育の場で有効に活用する。

(2) 内容
①学校での授業や教員の研修会などに学芸員を講師として派遣する。
②授業では、ディーム・ティーチングの手法により、学芸員は教員と共同し、博物館資料を活用するなどして児童・生徒の学習を支援する。

(3) 対象
県内公立学校及び私立学校(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校)
※クラス単位もしくは学年単位

(4) 実施時間
1～2時間程度(調整可)

(5) 実施場所
当該校

(6) 申し込み方法
※別紙参照

(7) その他
各学校から依頼の「出前授業等」に係る学芸員の派遣旅費(交通費)は、沖縄県立博物館・美術館で負担する。

(8) 出前授業等の申し込み方法と連絡先

希望日の2ヶ月前までに、
博物館庶務教育普及担当者へ電話で
申し込む
Tel 098-851-5401

電話、メール等で期日や申込み内容の調整

希望日の1ヶ月前までに、
出前授業依頼書または講師派遣依頼書を提出(Faxも可)

連絡先 沖縄県立博物館・美術館
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号
TEL 098-851-5401 FAX 098-941-3650

図1-①

出前授業等の申し込み方法と連絡先

○申し込み方法

希望日の2ヶ月前までに、
教育普及担当者へ電話で申し込む Tel 098-851-5401

↓

電話、メール等で期日や申込み内容の調整

↓

希望日の1ヶ月前までに、
出前授業依頼書または講師派遣依頼書を提出
(Fax、E-mailも可)

○連絡先

沖縄県立博物館・美術館
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号
TEL 098-851-5401 FAX 098-941-3650
教育普及担当

※事業等の関係からご希望の日時に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。

図1-②

実施までの日程

- (1) 3月 実施要項作成

- (2) 4月 班会議にて提案、決定
(3) 5月 美ら島財団で発送準備
(4) 5月 県内公立学校へ実施要領発送
(5) 6月上旬 「出前授業」受付開始

3 離島地域における「出前授業」実施に向けての周知強化

博物館の持つ資源(もの情報、人)を出前授業等を通じて学校教育の場で有効に活用することを目標として、各種学校・施設・関係機関を対象に学芸員による出前授業プログラムを実施しているが、離島地域の出前授業において、博物館の活動を知らなければ、有効に利用することができないと考え、今年度は、離島地域における出前授業の周知強化に取り組んだ。離島地域の研究を行う担当学芸員に学習プログラムを作成してもらい、希望のある学校に出向き各学芸員の研究成果を活用しながら、出前授業を実施できるように要項を作成してから広報を行った。

実施までの日程

- (1) 9月 実施要項作成
(2) 9月 担当学芸員へ提案、決定
(3) 9月 教育普及担当で発送準備
(4) 10月宮古島、11月八重山・西表島、渡嘉敷島
12月久米島、県内公立学校へ実施要領発送
(5) 11月上旬～順次 「出前授業」受付開始

学芸員紹介

(9) 学芸員紹介			
博物館班	担当分野		氏 名
	自 然 史	生 物	菊川 章
		地 学	宇佐美 賢
		人 類	山崎 真治 澤浦 亮平
	美 術 工 芸	染織・陶器・三線	篠原 あかね
		絵画・書跡・彫刻・漆器	伊禮 拓郎
	歴 史	古琉球・近世	崎原 恭子
		近 現 代	外間 一先 宮城 修
	考 古		山本 正昭
	民 俗		大湾 ゆかり
	教 育 普 及		大城 久表

○沖縄県の自然、歴史、文化をはじめ、上記内容について、学芸員が博物館の持つ資源（もの、情報）を活用し、児童・生徒の学習を支援する。

※校内研修等で博物館活用について、レクチャーする。

※「講師派遣依頼書」は、ホームページでダウンロードして使用可能。

4 出前授業等の受け入と実施について

(1) 沖縄アミックスインターナショナル中学校

①学習内容：学芸員による出前授業（人類学）
「沖縄の先史時代について」

②日時：令和4年5月27日（金）5・6校時
（対象学年：8年生2クラス24名）



アミックスインターナショナル中
人類担当学芸員による
出前授業の様子（澤浦）

アミックスインターナショナル中
人類担当学芸員による
出前授業の様子（澤浦）



(2) 沖縄市立越來小学校

①学習内容：学芸員による出前授業（歴史学）
平和学習「歴史・近代史」

②日時：令和4年6月9日（木）
（対象学年：6年生1クラス34名）

越來小
歴史担当学芸員による
出前授業の様子（宮城）



越來小
歴史担当学芸員による
出前授業の様子（宮城）

(3) 国頭村立国頭中学校

①学習内容：学芸員による出前授業（歴史学）
道徳の時間「平和学習」

②日時：令和4年6月22日（水）

（対象学年：全校生徒）



国頭中
主任学芸員による
出前授業の様子（園原）

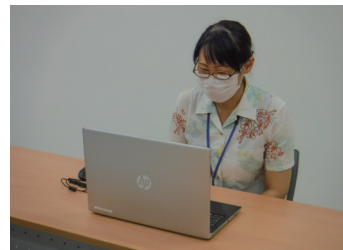
国頭中
主任学芸員による
出前授業の様子（園原）



(4) 沖縄アミックスインターナショナル中学校

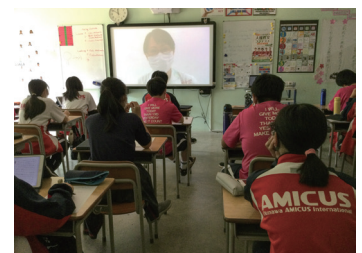
①学習内容：学芸員による出前授業（歴史学）
社会科「琉球王国の歴史」Zoom

②日時：令和4年7月13日（水）11:45～12:35
（対象学年：8年生49名 9年生36名 計85名）



アミックスインターナショナル中
歴史担当学芸員による
出前授業の様子（崎原）

アミックスインターナショナル中
歴史担当学芸員による
出前授業の様子（崎原）



(5) 嘉手納町立嘉手納外語塾

①学習内容：学芸員による出前授業（歴史学）
古琉球・近世「琉球王国の歴史」

②日時：令和4年7月21日（木）15:00～16:30
（対象学年：嘉手納外語塾生18～25歳20名）

嘉手納外語塾
歴史担当学芸員による
出前授業の様子
(崎原)



上の森学園
考古担当学芸員による
出前授業の様子
(山本)



嘉手納外語塾
歴史担当学芸員による
出前授業の様子
(崎原)

上の森学園
考古担当学芸員による
出前授業の様子
(山本)



(6) 沖縄アミックスインターナショナル中学校

- ①学習内容：学芸員による出前授業（地学）
7年生社会科「地学」
②日時：令和4年9月2日（金）13:10～14:30
14:35～15:25
（対象学年：中学生39名 A組19名B組20名）

アミックスインターナショナル中
地学担当学芸員による
出前授業の様子
(宇佐美)



(8) 沖縄市立美里小学校

- ①学習内容：学芸員による出前授業（美術工芸）
「琉球王国時代の歴史（世界遺産首里城との
関連）」
②日時：令和4年9月27日（火）
（対象学年：第5学年児童164名）



美里小学校
主任学芸員による出
前授業の様子(園原)



アミックスインターナショナル中
地学担当学芸員による
出前授業の様子
(宇佐美)

美里小学校
主任学芸員による出
前授業の様子(園原)



(7) 与那原町長寿学園「上の森学園」

- ①学習内容：学芸員による出前授業（考古学）
「上の森学園」9月講座
「銭から見える琉球・沖縄の歴史グスクから
出土した琉球銭をつくってみよう！」
②日時：令和4年9月26日（月）14:00～16:00
（対象学年：学園生（60歳以上）20名）

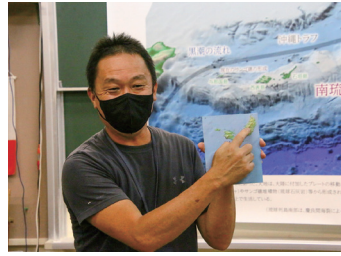
(9) 宜野湾市立宜野湾小学校

- ①学習内容：学芸員による出前授業（）
総合的な学習の時間「琉球王国時代の歴史
（世界遺産首里城との関連）」
②日時：令和4年10月24日（月）13:35～15:15
10月25日（火）13:35～15:15
（対象学年：第4学年児童4クラス）

宜野湾小学校
主任学芸員による出
前授業の様子。
(園原)



中部農林高校
地学担当学芸員によ
る出前授業の様子
(宇佐美)



宜野湾小学校
主任学芸員による出
前授業の様子。
(園原)

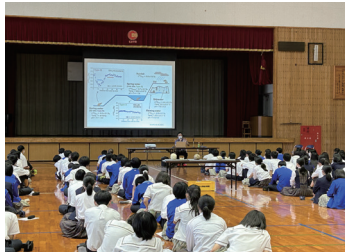
中部農林高校
地学担当学芸員によ
る出前授業の様子
(宇佐美)



(10) 沖縄県立向陽高等学校

- ①学習内容：学芸員による出前授業（人類学）
「地理歴史・公民科巡検事前学習会」
②日時：令和4年11月11日（金）
（対象学年：1学年全員 240名）

向陽高校
サキタリ洞遺跡
（ガンガラーの谷）
人類学について
学習している様子。



向陽高校
サキタリ洞遺跡
（ガンガラーの谷）
人類学について
学習している様子。

(12) 宜野湾市立真志喜中学校

- ①学習内容：学芸員による出前授業（班長歴史）
総合的な学習の時間
「1学年職業人講話（進路学習に関すること）」
②日時：令和4年11月29日（火）10:30～12:30
（対象：1学年）

(13) 沖縄県立中部農林高等学校

- ①学習内容：学芸員による出前授業（生物）
「第2節 生態系とその保全」
②日時：令和4年11月29日（火）
（対象：第3学年30名）



中部農林高校
地学担当学芸員によ
る出前授業の様子
(菊川)

(11) 沖縄県立中部農林高等学校

- ①学習内容：学芸員による出前授業（地学）
「第2章 地層や岩石の観察」
②日時：令和4年11月25日（金）
（対象学年：第4年次 25名）

中部農林高校
地学担当学芸員によ
る出前授業の様子
(菊川)



(14) 琉球大学教育学部附属中学校

- ①学習内容:学芸員による出前授業 (美術工芸)
総合的な学習の時間「異文化理解学習」
②日時:令和4年12月1日(水) 14:00~15:30
③対象:1学年 144名, 1学年職員10名

琉球大学附属中
美術工芸担当学芸員
による出前授業の様
子(園原)

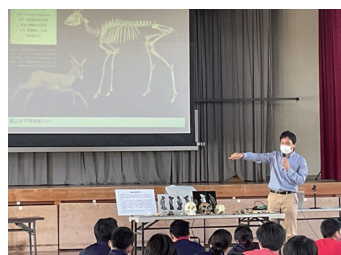


琉球大学附属中
美術工芸担当学芸員
による出前授業の様
子(園原)

ピンザアブ遺跡」

- ②日時:令和4年12月21日(水)
(対象学年:全学年 110名)

上野中学校
人類担当学芸員によ
る出前授業の様子
(澤浦)



上野中学校
人類担当学芸員によ
る出前授業の様子
(澤浦)

(15) 沖縄県立那覇みらい支援学校

- ①学習内容:学芸員による出前授業 (美術工芸)
「沖縄の昔の生活(道具等)のうつりかわり」
(理・社授業)
②日時:令和4年12月2日(金) 9:50~11:35
③対象:中学部2年生23名職員13名計36名



みらい支援
民俗担当学芸員によ
る出前授業の様子
(大湾)

みらい支援
民俗担当学芸員によ
る出前授業の様子
(大湾)



(17) 渡嘉敷村立阿波連小学校

- ①学習内容:学芸員による出前授業
「沖縄の民話(人類学)」
②日時:令和5年1月13日(金)
(対象学年:14名)



阿波連小
人類担当学芸員によ
る出前授業の様子。
(山崎)

阿波連小
人類担当学芸員によ
る出前授業の様子。
(山崎)

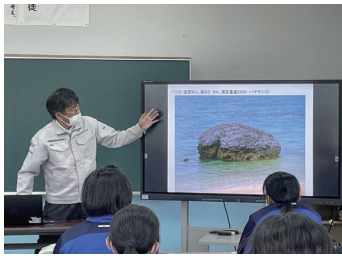


(18) 石垣市立名蔵中学校

- ①学習内容:学芸員による出前授業
山本 正昭(考古担当学芸員)
②日時:令和5年1月24日(火)
(対象:中学生1~3年生 計13名)

(16) 宮古島市立上野中学校

- ①学習内容:学芸員による出前授業(人類)
「宮古島で暮らした最初期の人々について



名蔵中
考古担当学芸員による
出前授業の様子。
(山本)

名蔵中
考古担当学芸員による
出前授業の様子。
(山本)



(19) 西原町立坂田小学校（実施予定）

- ①学習内容：学芸員による出前授業（民俗学）
「昔の道具体験」（昔のくらしに関すること）
②日時：令和5年1月24日（火）13:45～15:25
1月26日（木）13:45～15:25
（対象学年：3学年児童）

(20) 石垣市立伊原間中学校（実施予定）

- ①学習内容：学芸員による出前授業（考古学）
「遺跡から見た明和津波について」
②日時：令和5年1月27日（金）
（対象学年：1年生10名 2年生12名 計22名）

(21) 竹富町立古見小学校（実施予定）

- ①学習内容：学芸員による出前授業（人類学）
「みんなで史郎 八重山のルーツ」
②日時：令和5年2月7日（火）9:35～10:20
（対象学年：全学年 7名）
（1年1名 3年1名 4年1名 5年2名 6年2名）

(22) 恩納村立うんな中学校（実施予定）

- ①学習内容：学芸員による出前授業（歴史学）
道徳「郷土伝統・郷土愛」
②日時：令和5年2月7日（火）
（対象学年：1年生～3年生）

「出前授業」の実施状況

	期 日	担当学芸員	実施校及び施設
1	5月27日（金）	澤浦 亮平（人類）	沖縄アミックスインターナショナル中学校
2	6月9日（木）	宮城 修（歴史）	沖縄市立越来小学校
3	6月22日（水）	園原 謙（主任学芸員）	国頭村立国頭中学校
4	7月13日（水）	崎原 恭子（歴史）	沖縄アミックスインターナショナル中学校
5	7月21日（木）	崎原 恭子（歴史）	嘉手納町立嘉手納外語塾
6	9月2日（金）	宇佐美 賢（地学）	沖縄アミックスインターナショナル中学校
7	9月26日（月）	山本 正昭（考古）	与那原町長寿学園「上の森学園」
8	9月27日（火）	園原 謙（主任学芸員）	沖縄市立美里小学校
9	10月24日（月） 10月25日（火）	園原 謙（美術工芸）	宜野湾市立宜野湾小学校
10	11月11日（金）	澤浦 亮平（人類）	沖縄県立向陽高等学校
11	11月25日（金）	宇佐美 賢（地学）	沖縄県立中部農林高等学校
12	11月29日（火）	外間 一先（班長）	宜野湾市立真志喜中学校
13	11月29日（火）	菊川 章（生物）	沖縄県立中部農林高等学校
14	12月1日（木）	園原 謙（主任学芸員）	琉球大学教育学部附属中学校
15	12月2日（金）	大湾 ゆかり（民俗）	沖縄県立那覇みらい支援学校
16	12月21日（水）	澤浦 亮平（人類）	宮古島市立上野中学校
17	1月13日（金）	山崎 真治（人類）	渡嘉敷村立阿波連小学校
18	1月24日（火）	山本 正昭（考古）	石垣市立名蔵中学校
19	1月24日（火） 1月26日（木）	大湾 ゆかり（民俗）	西原町立坂田小学校
20	1月27日（金）	山本 正昭（考古）	石垣市立伊原間中学校
21	2月 7日（火）	山崎 真治（人類）	竹富町立古見小学校（実施予定）
22	2月 7日（火）	宮城 修（歴史）	恩納村立うんな中学校（実施予定）
23	2月17日（金）	園原 謙（主任学芸員）	久米島町立久米島小学校（実施予定）
24	2月17日（金）	園原 謙（主任学芸員）	久米島町立球美中学校（実施予定）

おわりに

今年度、出前授業の周知強化と離島地域における出前授業の推進を目指し、今年度出前授業は、2月下旬現在、25校で実施することができた。

平成29年度から令和2年度にかけて実施した「学校連携モデル研究事業」の成果と課題を踏まえ、年度初めに「出前授業等」実施要項を各種学校・施設・関係機関へ配布し周知する他、離島地域においては個別に広報をおこなった。

成果として、博物館と学校のスケジュール調整をおこない連携ができたことは、児童生徒にとって博物館各分野の学芸員と直接やりとりしながら博物館資料に触れる貴重な機会であり、郷土への興味や関心を深めることができたと考える。また学校から出前授業の依頼を受ける際に、学校で行う授業のカリキュラムを考え、どの分野の学芸員が担当するのか内容をしっかりと確認して、必要であれば博物館資料なども活用して担当学芸員は出前授業に取り組んだ。

離島地域における出前授業の周知強化においては、博物館の活動を知らなければ、有効に利用することができないと考え、個別に広報をおこなった。離島地域の研究を行う学芸員に、学習プログラムを作成してもらい、希望のある学校に出向き各学芸員の研究成果を活用しながら、出前授業を実施した。今回、離島地域における出前授業においては、博物館を気軽に利用できる施設であることを印象づけることができたと考える。

課題としては、これまで学芸員が提供してきた具体的な実践事例を紹介しながら、学校行事や各教科等に学習プログラムを計画してもらえるように出前授業の更なる周知強化をおこなっていききたい。

出前講座の後、普段あまり博物館に来たことがない児童・生徒が、各分野の学芸員が学校に来てくれ、授業をおこない「楽しかった、おもしろかった」との報告があった。また、コロナ禍による環境変化が子どもに大きな影響を及ぼし不登校が増加傾向にあるなか、休みがちの生徒が出前授業に参加し、博物館資料に興味をもち、学習プログラムに主体的に参加していたとの報告もあった。コロナ禍が続く現状だが、今後も『博物館における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン』に基づく感染症対策を徹底して行いながら、感染防止と教育普及活動を両立させていきたい。

(順不同)

- ・ 出前授業実施各学校・施設・関係機関
- ・ 沖縄アミークスインターナショナル中学校
- ・ 沖縄市立越来小学校
- ・ 国頭村立国頭中学校
- ・ 沖縄アミークスインターナショナル中学校
- ・ 嘉手納町立嘉手納外語塾
- ・ 沖縄アミークスインターナショナル中学校
- ・ 与那原町長寿学園「上の森学園」
- ・ 沖縄市立美里小学校
- ・ 宜野湾市立宜野湾小学校
- ・ 沖縄県立向陽高等学校
- ・ 沖縄県立中部農林高等学校
- ・ 宜野湾市立真志喜中学校
- ・ 沖縄県立中部農林高等学校
- ・ 琉球大学教育学部附属中学校

- ・ 沖縄県立那覇みらい支援学校
- ・ 宮古島市立上野中学校
- ・ 渡嘉敷村立阿波連小学校
- ・ 石垣市立名蔵中学校
- ・ 西原町立坂田小学校
- ・ 石垣市立伊原間中学校
- ・ 竹富町立古見小学校
- ・ 恩納村立うんな中学校
- ・ 久米島町立久米島小学校
- ・ 久米島町立球美中学校
- ・ 沖縄県立首里高等学校